

独立行政法人製品評価技術基盤機構  
平成28年度契約監視委員会 議事概要

1. 日時：平成28年6月21日（火）9：30～12：15

2. 場所：製品評価技術基盤機構 本館2階 技術研修室

3. 出席者

<委員>

委員長 藤本 暲一（早稲田大学招聘研究員／非常勤講師）

委員 基 祐二（公認会計士基祐二事務所 公認会計士）

委員 河野 浩（プラス法律事務所 弁護士）

委員 三井 久夫（独立行政法人製品評価技術基盤機構 監事）

委員 織 朱實（独立行政法人製品評価技術基盤機構 監事）

<機構関係者>

野田理事、大福理事 他

4. 議題

- （1）平成27年度契約実績報告
- （2）平成27年度随意契約及び一者応札・応募（2か年連続一者含む）
- （3）平成27年度調達等合理化計画の自己評価結果
- （4）平成28年度調達等合理化計画案
- （5）その他

5. 議事概要

資料に基づき、平成27年度の契約実績、随意契約及び一者応札・応募の状況、調達等合理化計画について説明し、点検を行った。主な質疑は次のとおり。

●平成27年度契約実績

委員：毎年実施しているような調達について低落札となっているものは本当に応札者の努力でそうになっているのか。過当競争の結果なのか。

機構：予定価格は工数等の見込みから適正な金額を設定しており、前年度低落札となった契約案件も契約の締結状況として金額が公表されている。平成27年度の応札者も前年度の契約金額を見て今期の入札の参考にしていることも一因と思われる。

委員：低落札となった調達について、その品質は大丈夫なのか。

機構：品質が悪い場合には事業者に警告し、警告が3回に及んだ場合には契約を解除している。労働者派遣業務の調達に関しては、総合評価落札方式による入札を行い、入札金額が安くても技術力のない事業者は低い評価となるしくみで入札を行っている。

委員：随意契約のうち「競争に付することが不利と認められた。」変更契約について説明されたい。

機構：レンタル機器更新に当たり、新しいレンタル機器が入札不調で納入時期が遅れてしまったため、従前のレンタル機器をそのまま使わざるを得なくなり、従来の事業者とレンタル金額は従来と同額で3か月間機器を借りたもの。

委員：電気、ガスなど長期継続契約というのは従来から契約しているが、これから先も同様に継続という意味ではないと理解している。

機構：一覧は毎年4月1日に契約したものとしてカウントして整理したもの。ガスと電気などは自由化による新事業者の参入で契約相手先が変わる可能性がある。

#### ●調達等合理化計画

委員：平成28年度計画において重点的に取り組む分野とした労働者派遣に関する調達については、実施される業務の質を判別し、高い専門性や経験が必要なものとそうでないものに分けて議論する必要がある。

委員：派遣労働者に求められる経験知識を緩和するという対策は、業務の継続性・安定性をどのように考えるのが争点になる。

委員：対象となる業務の見直しも含めた資格等の緩和などの仕分けをしっかりと行っていきながら、複数年契約を検討するという2つのアプローチが必要であろう。

機構：専門業務と非専門業務に分けて少し検討したい。人員を多数調達できる非専門業務は人材が変わっていくことは可能であろう。人員を多数調達できない専門業務は、業務の仕方にも影響があると思われる。

委員：契約の適正化における当初の問題、随意契約の諸問題がそれなりに解決した中で、今、随意契約も一者応札・応募も良くないものとして一本化して扱おうと、むしろ当初の目的から逆行してしまいかねない事態を招くため注意が必要である。

#### その他

本日の審議に加え点検・意見について、メールで提出していただくこととした。

以上

---

<配布資料一覧>

座席表

議事次第

資料 1 : 委員名簿

資料 2 : 平成 27 年度契約実績報告

資料 2-1

別紙 1 : 平成 27 年度契約状況

別紙 2-1 : 平成 27 年度一者応札・応募の割合

別紙 2-2 : 平成 27 年度一者応札・応募契約リスト

別紙 2-3 : 平成 27 年度 26・27 年度連続一者応札・応募契約リスト

別紙 3-1 : 平成 27 年度落札率（95%以上）及び低落札率（60%未満）の状況

別紙 3-2 : 平成 27 年度複数箇所同時入札・開札実施状況

別紙 4-1 : 平成 27 年度随意契約の状況

別紙 4-2 : 平成 27 年度公開見積実施結果

別紙 4-3 : 平成 27 年度 公益法人との契約リスト、平成 27 年度 会費等の支出状況

別紙 5-1 : 平成 23 年度～平成 27 年度 の契約状況

別紙 5-2 : 平成 23 年度～平成 27 年度 契約適正化のための取り組み及び契約状況

資料 2-2 : 平成 28 年度 独立行政法人製品評価技術基盤機構 調達予定情報

資料 3-1 : 平成 27 年度随意契約リスト（競争性のない）

<長期継続契約（光熱水料、土地建物借料等）リスト>

資料 3-2 : 平成 27 年度随意契約リスト（競争性のある）

<企画競争／公募>

資料 3-3 : 平成 27 年度一者応札・応募リスト

資料 3-4 : 平成 26 年度／平成 27 年度連続一者応札・応募 契約リスト

資料 4 : 平成 27 年度独立行政法人から公益法人への支出に関する

様式 7-1 競争入札の見直しの状況（公共工事）

様式 7-2 随意契約の見直しの状況（公共工事）

様式 7-3 競争入札の見直しの状況（物品・役務等）

様式 7-4 随意契約の見直しの状況（物品・役務等）

資料 5 : 平成 27 年度独立行政法人から公益法人への契約以外の支出についての見直しの状況

資料 6 : 平成 28 年度独立行政法人製品評価技術基盤機構調達等合理化計画（案）

資料 7 : 平成 27 年度調達等合理化計画 目標の達成状況の概要

参考資料 1 : 独立行政法人における調達等合理化計画策定要領

（平成 28 年 2 月 2 日 総務省行政管理局）

参考資料 2 : 第 17 回契約監視委員会議事概要 公表済